



令和5年1月26日
第三管区海上保安本部
海の安全推進本部

令和4年船舶海難・人身海難発生状況（速報値）

■ 船舶海難

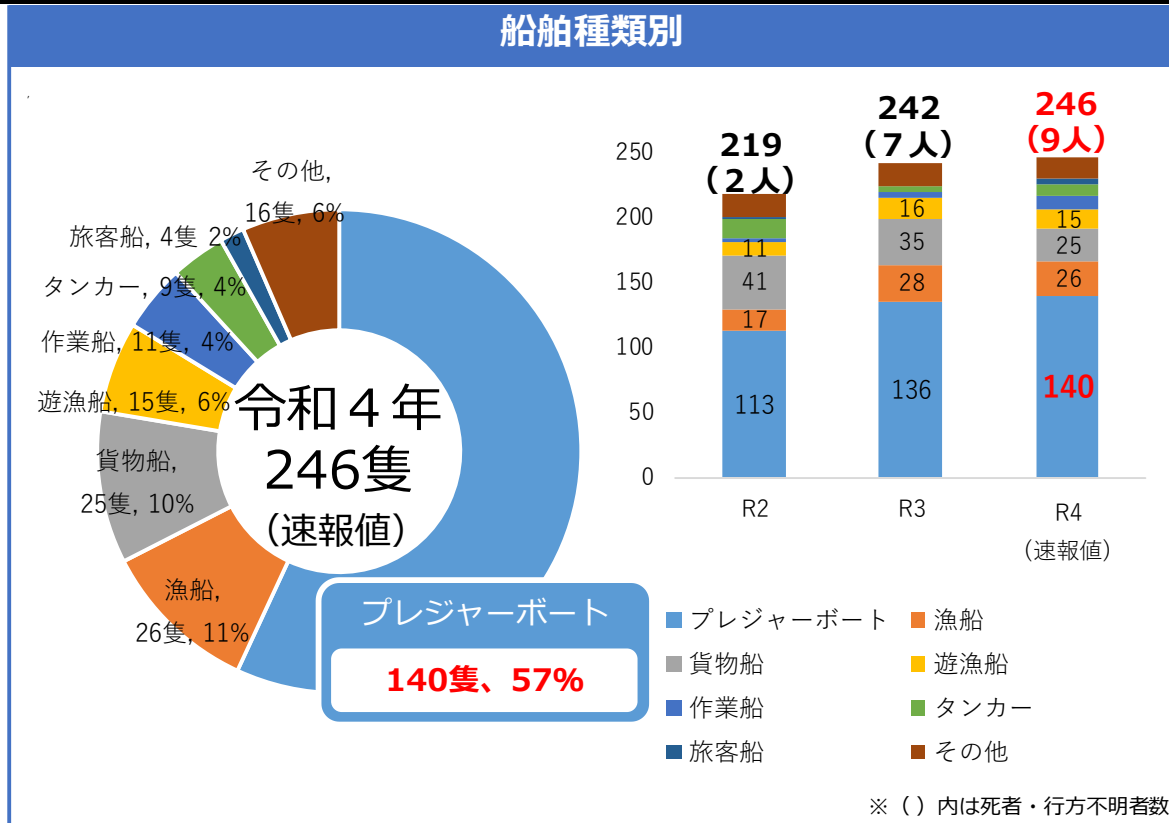
- 船舶海難隻数は246隻（昨年比4隻増加）
- 死者・行方不明者は9人（昨年比2人増加）
- プレジャーボートの船舶海難は、140隻で最多（昨年比4隻増加）

■ 人身海難

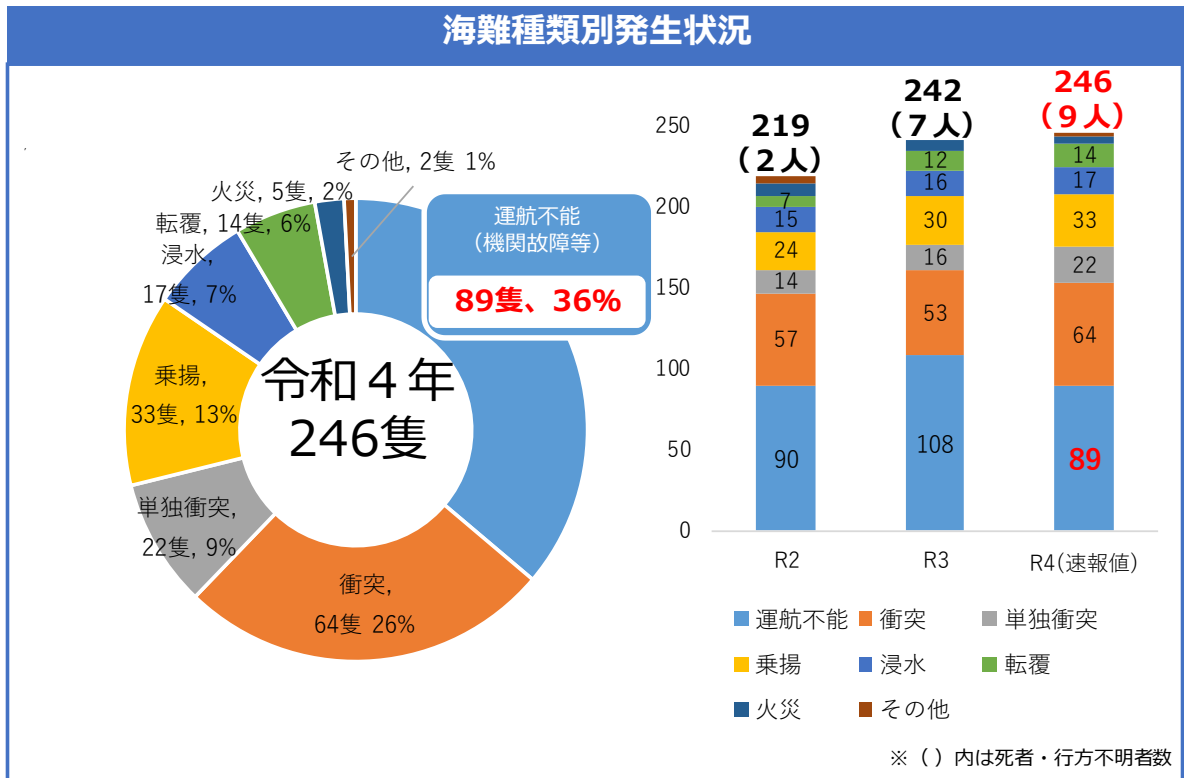
- 人身海難発生数は444人（昨年比21人減少）
- 死者・行方不明者は147人（昨年比と同数）
- マリンレジャー活動に伴う人身海難は、220人（昨年比17人増加）

船舶海難発生状況

船舶種類別

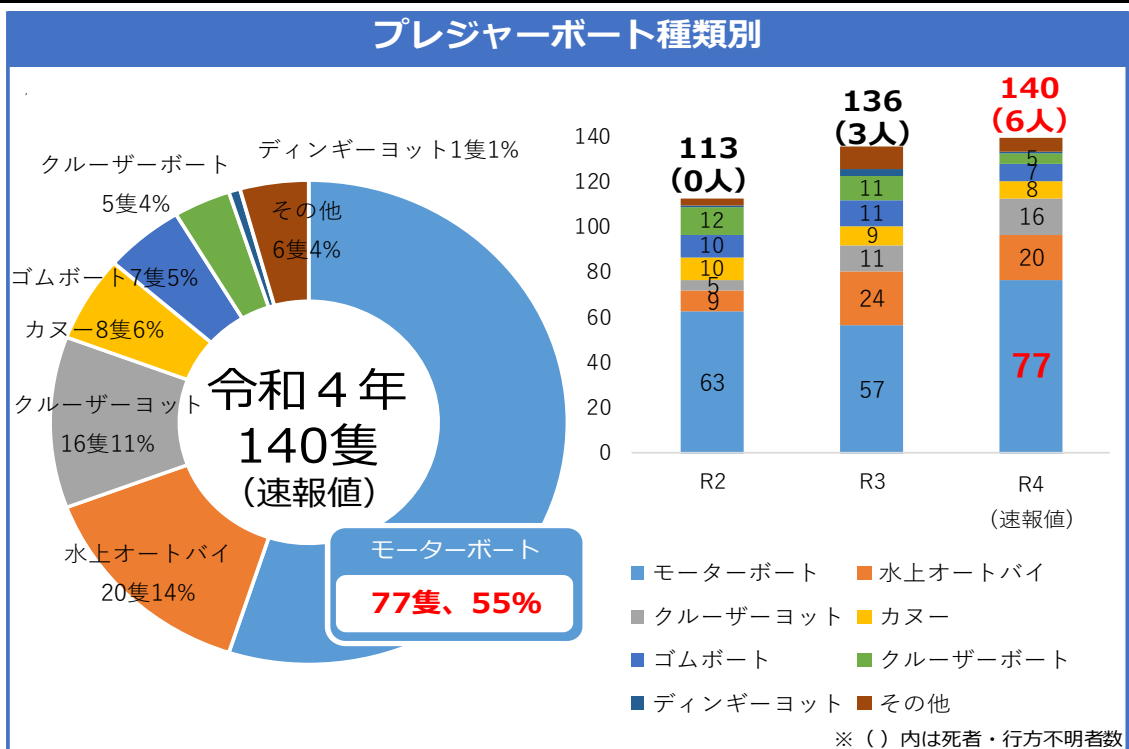


船舶海難発生状況

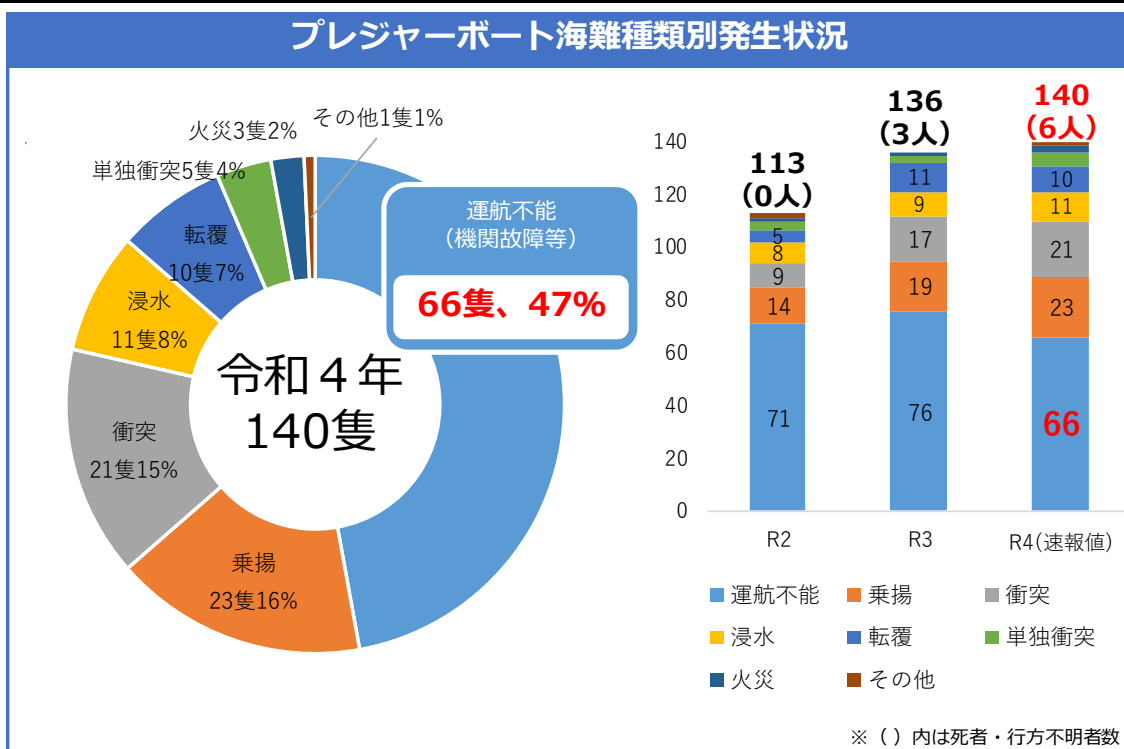


- 船舶海難隻数:246 隻(昨年比 4 隻増加)
死者・行方不明者:9 人(昨年比 2 人増加)
- プレジャーボートの船舶海難は、船舶海難全体の 57%となる 140 隻で最多(昨年比 4 隻増加)
- 運航不能(機関故障)の船舶海難は、船舶海難全体の 36%となる 89 隻で最多(昨年比 19 隻減少)

船舶海難発生状況

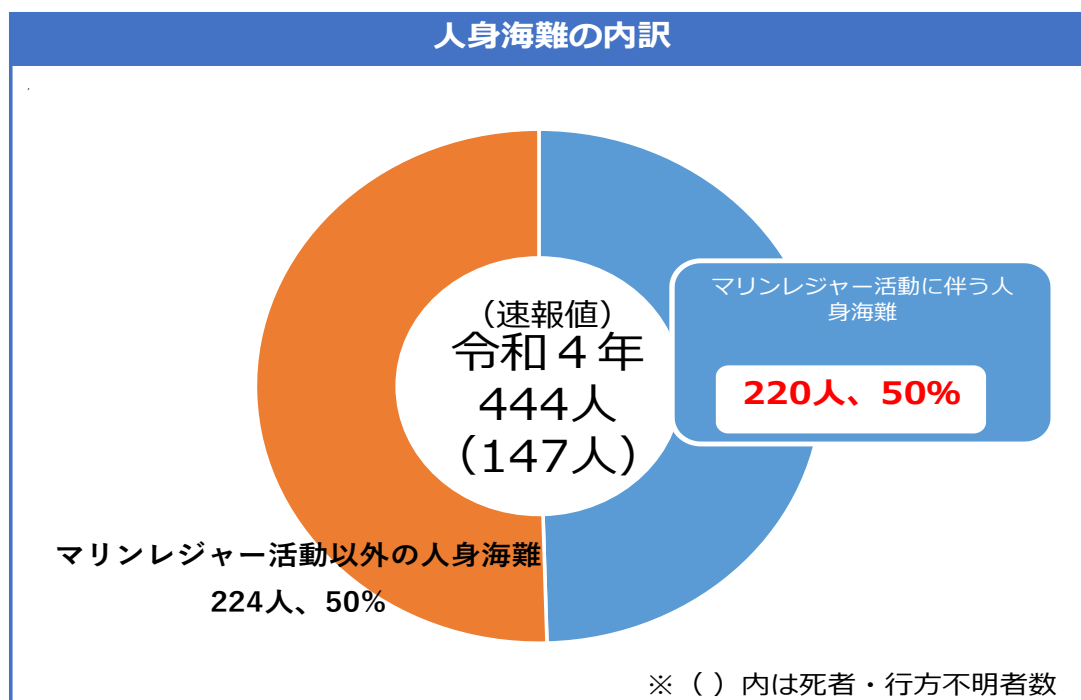


船舶海難発生状況

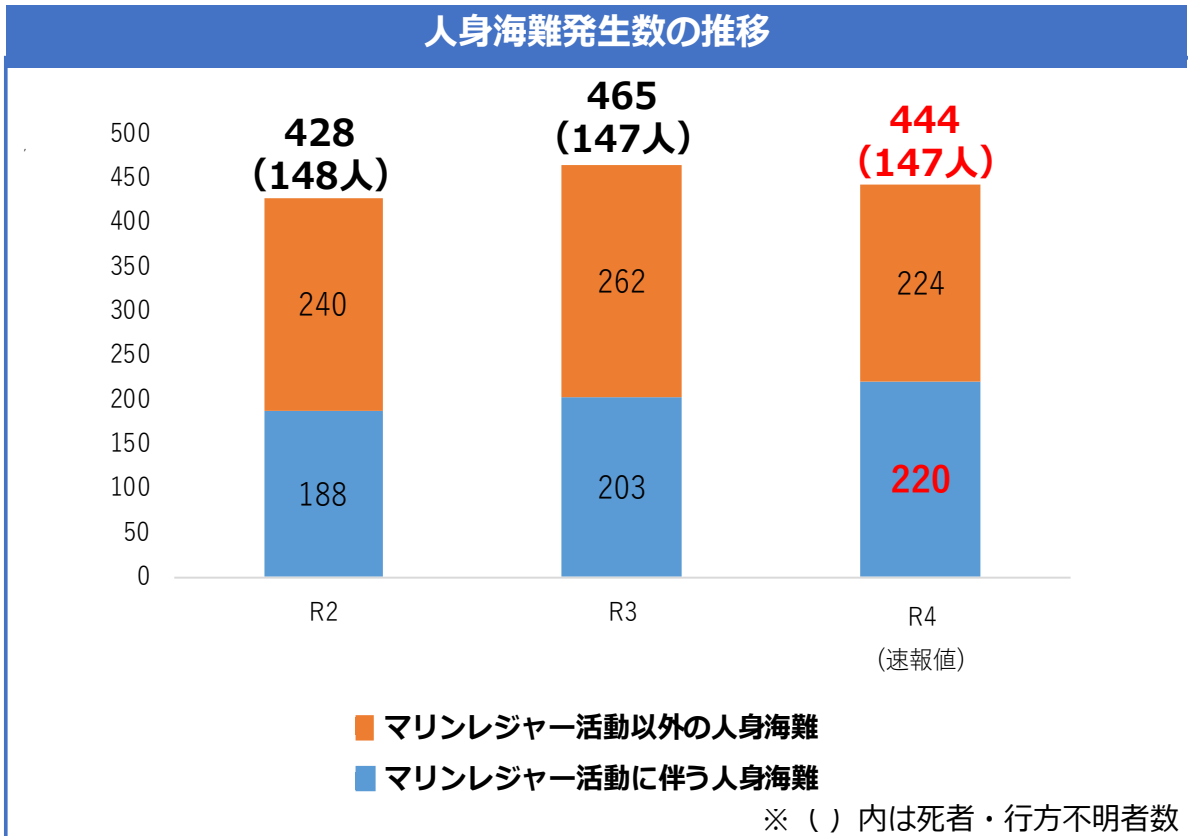


- プレジャーボートの船舶海難隻数：140 隻 (昨年比 4 隻増加)、死者・行方不明者数：6 人 (昨年比 3 人増加)
- モーターボートの船舶海難は、プレジャーボートの船舶海難全体の 55%となる 77 隻で最多 (昨年比 20 隻増加)
- 運航不能 (機関故障) の船舶海難は、プレジャーボートの船舶海難全体の 47%となる 66 隻で最多 (昨年比 10 隻減少)

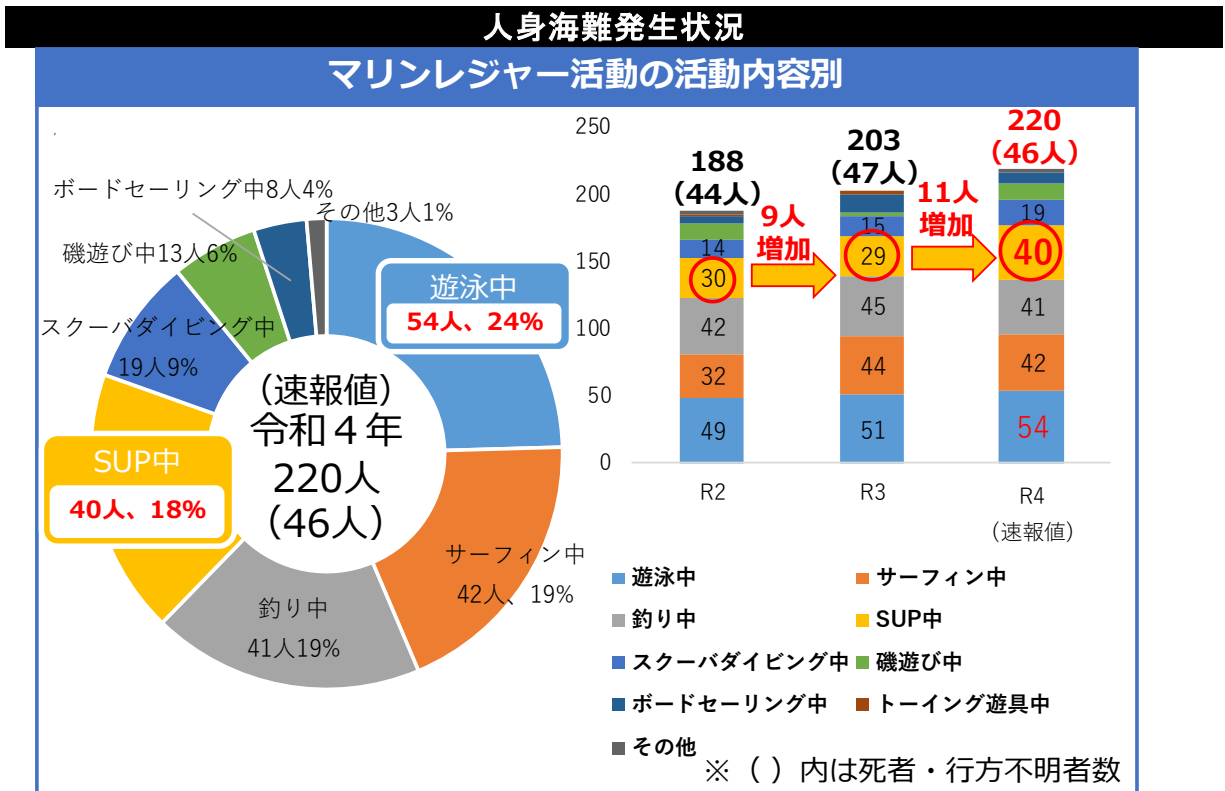
人身海難発生状況



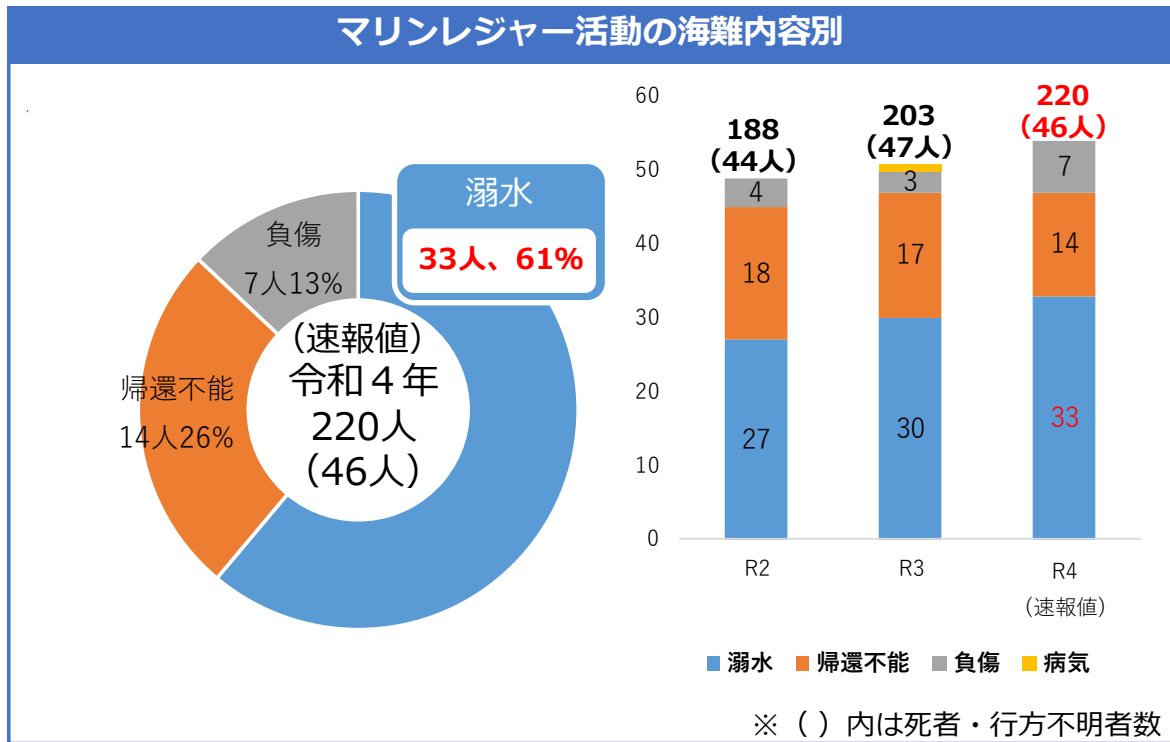
人身海難発生状況



- 人身海難発生数：444人（昨年比21人減少）、死者・行方不明者数147人（昨年と同数）
- マリンレジャー活動に伴う人身海難は、人身海難全体の50%となる220人（昨年比17人増加）



人身海難発生状況



- マリトレジャー活動に伴う人身海難発生数：220人（昨年比17人増加）
死者・行方不明者数 46人（昨年比1人減少）
- 遊泳中の人身海難は、マリトレジャー活動に伴う人身海難全体の24%となる54人で最多（昨年比3人増加）
- SUP中の人身海難は、マリトレジャー活動に伴う人身海難全体の18%となる40人（昨年比11人増加）
- 溺水は、マリトレジャー活動に伴う人身海難全体の61%となる33人（昨年比3人増加）

お知らせ

■海の安全情報

海上保安庁ではWebサイト上で、事故防止の注意事項や、気象海象の現況等の提供を行っております。

「海の安全情報」で検索し、最新の情報をご確認下さい。



■ウォーターセーフティガイド

ウォーターアクティビティ（海辺でのレジャー活動）を安全に無事故で楽しむための総合情報サイトです。



■海しる

「海洋状況表示システム」（海しる）は、“海の今を知るために”さまざまな海洋情報を集約し、地図上で重ね合わせ表示できる情報サービスです。日本の周辺海域のみならず、衛星情報を含む広域の情報を掲載するとともに、気象・海象のようなリアルタイムの情報も掲載しています。

